

世界に売り込め！ ぼくりく輸出サポートメール

令和 7 年 11 月 5 日 No. 142
北 陸 農 政 局

もくじ

○農林水産省等からのお知らせ

【新着】

- ◆《公募》令和 7 年度(令和 6 年度補正)農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち青果物輸出産地体制強化加速化事業の 5 次公募について（締切：11 月 11 日（火））
- ◆《募集》ハラール市場への食品産業の海外展開に関するセミナーを 11 月 19 日に開催します（締切：11 月 14 日（金））
- ◆《募集》【インド進出を検討中の食品関連企業の皆様】 現地官民ミッションへの参加者を募集します（締切：令和 8 年 1 月 16 日（金））
- ◆《募集》【インドネシア進出を検討中の食品関連企業の皆様】 現地官民ミッションへの参加者を募集します（締切：令和 8 年 1 月 16 日（金））

【再掲】

- ◆ 農林水産物等の輸出におけるよくある相談

○JETRO情報

- ◆【参加者募集】ジェトロ食品輸出商談会 at SMTS（締切：11 月 18 日（火））
- ◆【参加者募集】食品輸出商談会 at FOOD EX JAPAN（締切：11 月 21 日（金））
- ◆【出展募集】タイ・バンコク「THAIFEX 2026」ジャパンパビリオン（締切：11 月 28 日（金））
- ◆【食品輸出ウェビナー（品目別セミナー）】フィリピンにおける水産物市場の現状と輸出のポイント（締切：12 月 12 日（金））
- ◆【食品輸出ウェビナー】メキシコにおける日本食市場の可能性（締切：12 月 23 日（火））
- ◆【参加者募集】イタリア食品市場 Fact and Trend 分析（締切：1 月 21 日（水））
- ◆【提案募集】エチオピア航空機内食への日本産食材導入およびサービス向上にかかる提案 and 商談マッチング（締切：1 月 9 日（金））

○GFPクラブ

★GFP の登録数は令和 7 年 10 月 31 日現在 10,893 件（内北陸地域は 431 件）

=====

農林水産省等からのお知らせ

- ◆令和 7 年度(令和 6 年度補正)農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち青果物輸出産地体制強化加速化事業の 5 次公募について（締切：11 月 11 日（火））

本事業においては、輸出拡大実行戦略に即して、早急に青果物輸出産地の体制強化を図るため、近年の輸出先国・地域の植物検疫条件や残留農薬基準等の規制に対応し、その生産体制や品質保持のための流通体制の強化、輸出向けロットの確保等に向けて複数産地と輸出事業者が連携して行う取組を支援することを目的とします。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[令和 7 年度\(令和 6 年度補正\)農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち青果物輸出産地体制強化加速化事業の 5 次公募について：農林水産省](#)

- ◆ハラール市場への食品産業の海外展開に関するセミナーを 11 月 19 日に開催します（締切：11 月 14 日（金））

グローバル・フードバリューチェーン（GFVC）推進官民協議会においては、例年、食品関連企業の海外展開の機会を増大するための一助として、情報提供のためのセミナーを開催しています。今回のセミナーではハラールに焦点を当て、ハラール市場への海外展開について知見を有する専門家に加え、海外進出に取り組まれている食品製造企業をお招きし、事業の概況や課題、今後の展望等についてご説明いただきます。また、GFVC 推進官民協議会より、令和 7 年度に開催しているアドホック・アドバイザーリーボード会合における成果を含め、最近の活動報告を行います。

【概要】

日時：令和7年11月19日（水曜日）14時00分～15時30分
形式：対面・オンラインのハイブリッド形式
会場：AP 西新宿4階H会議室

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[ハラル市場への食品産業の海外展開に関するセミナーを11月19日に開催します：農林水産省](#)

◆【インド進出を検討中の食品関連企業の皆様】 現地官民ミッションへの参加者を募集します（締切：令和8年1月16日（金））

農林水産省は、令和7（2025）年4月の食料・農業・農村基本計画を受け、農林水産物・食品の輸出拡大との相乗効果を図る観点から、食品産業の海外展開に向けた取組を強化しています。

この一環として、インドへの海外ビジネス展開に関心を持つ食品製造、外食産業等の食品関連企業を対象として、令和8（2026）年2月3日（火曜日）から7日（土曜日）までの日程で現地へ官民ミッションを派遣しますので、参加者を募集します。

本ミッションでは、現地政府機関・関連企業への訪問、意見交換等を予定しており、現地の状況を捉える絶好の機会になりますので、是非ご参加ください。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[【インド進出を検討中の食品関連企業の皆様】 現地官民ミッションへの参加者を募集します：農林水産省](#)

◆【インドネシア進出を検討中の食品関連企業の皆様】 現地官民ミッションへの参加者を募集します（締切：令和8年1月16日（金））

農林水産省は、令和7（2025）年4月に策定された食料・農業・農村基本計画を受け、農林水産物・食品の輸出拡大との相乗効果を図る観点から、食品産業の海外展開に向けた取組を強化しています。

この一環として、インドネシアへの海外ビジネス展開に関心を持つ食品製造、外食産業等の食品関連企業を対象として、令和8（2026）年2月3日（火曜日）から7日（土曜日）までの日程で、現地へ官民ミッションを派遣しますので、参加者を募集します。

本ミッションでは、現地政府機関・関連企業への訪問、意見交換等を予定しており、現地の状況を捉える絶好の機会になりますので、是非ご参加ください。

また、本ミッションの概要説明とミッションへのご要望をお聞きするため、令和7（2025）年11月12日（水曜日）にオンライン説明会を開催します。参加を検討されている方は、是非ご参加ください。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[【インドネシア進出を検討中の食品関連企業の皆様】 現地官民ミッションへの参加者を募集します：農林水産省](#)

【再掲】

◆農林水産物等の輸出におけるよくある相談

農林水産物・食品の輸出相談窓口寄せられるよくある相談内容をご紹介します。

輸出の際は、輸出先国の定める様々な規制（検疫、食品添加物、残留農薬、表示等）に従う必要があります。また、輸入国政府等による検査・証明書の添付を求められることがあります。このため、国内で必要な手続きは、品目、輸出先、原料、原料の生産国等により異なります。

最終的に当該製品が相手国の規制を満たし、輸出可能であるかは、輸入業者等を通じて輸出先国規制当局に確認してください。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[農林水産物等の輸出におけるよくある相談：農林水産省](#)

JETRO情報

◆【参加者募集】ジェトロ食品輸出商談会 at SMTS（締切：11月18日（火））

ジェトロでは、日本産農水産物、食品の輸入に高い関心を持つバイヤー18社（予定）を海外から招き、「[第60回スーパーマーケット・トレードショー2026](#)」（以下：SMTS）の会期に合わせ、幕張メッセにて食品輸出商談会を開催します。農水産物、食品の輸出に取り組みたい、新たな海外取引先を開拓したい事業者様におかれましては、この機会に奮ってご参加ください。

※定員に達した場合は、申込締切日を待たずに予告なく募集を終了させていただくことがあります。予めご了承ください。

- 【会期】2026年2月18日（水）9時30分～18時00分（予定）
2026年2月19日（木）9時30分～18時00分（予定）
※上記日程の中で、日本側事業者と海外バイヤーの都合に合わせて商談日時を決定します。
- 【会場】幕張メッセ（千葉市美浜区中瀬2-1）国際会議場
- 【実施形式】・申込時に商談希望バイヤーを選択。バイヤーからの引き合いを確認できた場合にマッチング成立とし、商談を行う。
・1回の商談時間は40分間。対面形式。着席型。
・日本語を話さないバイヤーの場合、ジェトロが無料で通訳手配。
- 【申込締切】11月18日（火）12時00分

詳しくはこちらから（JETRO HPリンク）
[ジェトロ食品輸出商談会 at SMTS | イベント情報 - ジェトロ](#)

◆【参加者募集】食品輸出商談会 at FOODEX JAPAN（締切：11月21日（金））

ジェトロでは、日本産農水産物・食品の輸入・調達に意欲的な有望バイヤーを海外から招き、「FOODEX JAPAN 2026」の開催に合わせ、食品輸出商談会を東京ビッグサイトで開催します。日本の農水産物、食品の輸出に取り組みたい事業者様におかれましては、この機会に奮ってご参加ください。世界16か国から18名のバイヤーが東京に集まる貴重な機会ですので、新たな海外取引先を開拓したいという意欲のある方のご参加をお待ちしています。

※本事業は農林水産省補助事業として実施します。

※定員に達した場合は、申込締切日を待たずに予告なく募集を終了させていただくことがあります。予めご了承ください。

- 【会期】2026年3月11日（水）10時00分～17時30分（予定）
2026年3月12日（木）10時00分～17時30分（予定）
- 【会場】東京ビッグサイト 会議棟6階（江東区有明3-11-1）
- 【実施形式】・事前マッチング（対面形式）
・海外バイヤーとの1回の商談時間は40分間
・日本語を話さないバイヤーの場合、ジェトロが無料で通訳手配
※商談会の参加可否は、バイヤーの審査結果をふまえてジェトロにて決定します。バイヤーには、Japan Street にご登録の商品情報をご覧いただいた上で、審査いただきます。
- 【申込締切】11月21日（金）12時00分

詳しくはこちらから（JETRO HPリンク）
[食品輸出商談会 at FOODEX JAPAN | イベント情報 - ジェトロ](#)

◆【出展募集】タイ・バンコク「THAIFEX 2026」ジャパンパビリオン（締切：11月28日（金））

タイ・バンコクにて開催される「THAIFEX」は、タイ国内最大級の総合食品見本市であり、東南アジア地域を中心にタイ国外からの来場者も多い見本市です。

ジェトロは、本見本市に「ジャパンパビリオン」を設置することにより、日本産食品の魅力を国際的にアピールするとともに、タイ市場、更にはアジア市場全体への新規参入・販路拡大を目指す我が国企業等を支援し、さらなる輸出拡大を目指します。対面でのアピール・商談ができる貴重な機会となります。詳細をご一読いただき、出品をご検討ください。

- 【日時】2026年5月26日（火曜）～2026年5月30日（土曜）
※最終日は一般開放日となります。
- 【会場】IMPACT Muang Thong Thani（タイ・バンコク）（99 Popular Road, Banmai Subdistrict, Pakkred District, Nonthaburi 11120, Thailand）
- 【企業情報登録締切】11月28日（金）23時59分

詳しくはこちらから（JETRO HPリンク）
[タイ・バンコク「THAIFEX 2026」ジャパンパビリオン | イベント情報 - ジェトロ](#)

◆【食品輸出ウェビナー（品目別セミナー）】フィリピンにおける水産物市場の現状と輸出のポイント（締切：12月12日（金））

農林水産・食品分野等の海外専門家を講師に迎え、現地市場開拓に役立つヒントや最新マーケット情

報をお届けするセミナー（ウェビナー）を開催します。今回、水産物・水産加工品の輸出拡大を目指す事業者様に向けて「フィリピンにおける水産物市場の現状と輸出のポイント」を解説します。

【日時】12月18日（木）11時00分～12時00分（現地時間 10時00分～11時00分）

※後日オンデマンド配信予定。

【会場】オンライン開催（Zoom）

【申込締切】12月12日（金）12時00分

詳しくはこちらから（JETRO HPリンク）

[【ウェビナー】（品目別セミナー）フィリピンにおける水産物市場の現状と輸出のポイント | イベント情報 - ジェトロ](#)

◆【食品輸出ウェビナー】メキシコにおける日本食市場の可能性（締切：12月23日（火））

このたびジェトロでは、日本産食品の輸出拡大を目指す事業者様向けのウェビナーを開催します。各地の現状を現地在住の専門家がコンパクトにお伝えするセミナーです。市場概況を知り、今後のビジネスの準備にお役立ていただきたく是非ご視聴ください。

※本事業は、農林水産省からの補助金により実施するものです。

【日時】配信期間：2025年10月23日（木）10時00分～2025年12月24日（水）10時00分

※期間中いつでもご視聴可能です。

【会場】オンライン開催（オンデマンド配信）

【講演題目】「メキシコにおける日本食市場の可能性」

【講演時間】20分程度

【概要】「メキシコや中南米は日本から遠い」というイメージを持たれがちですが、日本を訪れるメキシコ人観光客は10年前と比較し5倍に増え、日本食への関心も年々高まっています。当ウェビナーでは、メキシコにおける日本食市場やビジネスチャンスについて、現地市場の様子や貿易協定の活用などの具体例を交えて解説します。

※本セミナーは録画による配信のため、視聴の際に質問をお受けすることが出来ません。

【申込締切】12月23日（火）23時59分

詳しくはこちらから（JETRO HPリンク）

[【食品輸出ウェビナー】メキシコにおける日本食市場の可能性 | イベント情報 - ジェトロ](#)

◆【参加者募集】イタリア食品市場 Fact and Trend 分析（締切：1月21日（水））

このたびジェトロでは、日本産食品の輸出拡大を目指す事業者様向けのウェビナーを開催します。各地の現状を現地在住の専門家がコンパクトにお伝えするセミナーです。市場概況を知り、今後のビジネスの準備にお役立ていただきたく是非ご視聴ください。

※本事業は、農林水産省からの補助金により実施するものです。

【日時】配信期間：2025年11月6日（木曜）10時00分～2026年1月22日（木曜）10時00分

※期間中いつでもご視聴可能です。

【会場】オンライン開催（オンデマンド配信）

【講演題目】「イタリア食品市場 Fact & Trend 分析」

【講演時間】前編・後編 各20分程度

【概要】「Made in Italy」が根強いイタリアでも、2015年のミラノ万博以降、日本食の人気は高まり続けています。2024年には訪日イタリア人が過去最多の約23万人に達し、2019年比で41%増と欧州トップの伸び率を記録しました。

本セミナーでは、欧州、特にイタリア市場における日本食品の輸出動向や現地規制、課題、消費トレンドを紹介します。さらに、競争の激しい市場での戦略的ポジショニングや、「GIAPPONESITÀ（日本らしさ）」を活かした訴求戦略を分析。成功事例や現地での課題を通じて、現地市場に適したブランディングのヒントを提供します。

※本セミナーは録画による配信のため、視聴の際に質問をお受けすることが出来ません。

【申込締切】1月21日（水）23時59分

詳しくはこちらから（JETRO HPリンク）

[【食品輸出ウェビナー】イタリア食品市場 Fact and Trend 分析 | イベント情報 - ジェトロ](#)

◆【提案募集】エチオピア航空機内食への日本産食材導入およびサービス向上にかかる提案 and 商談マッチング（締切：1月9日（金））

ジェトロとエチオピア航空グループは、戦略的物流ハブ構想に関する協力覚書（MOU）に調印し、日

本企業のアフリカ進出における物流課題の解決と、両地域間の経済協力強化を目指すことで合意しました（ジェトロの [8月19日付プレスリリース](#)）。そのうち「サービス付加価値の向上」の取り組みの一環として、日本食や日本文化要素を取り入れた機内サービスの開発に向け、具体商材の提案、サービス向上にかかる提案について、日本企業の皆様からのアイデアを募集します。

日本企業の皆様からご応募いただいた商品・提案にエチオピア航空（以下、パイヤー）が興味・関心を持った場合のみ、ジェトロから商談調整のご連絡をいたします。

【日時】10月8日（水）～2026年1月9日（金）

【会場】オンラインまたは対面（日本）

※パイヤーが関心を持った場合、ご連絡します。

【募集内容は以下のいずれか】

1. 具体商品（日本食・食材）の提案

対象：食品を取り扱う商社、食材卸、地方生産者・中小企業等

パイヤー関心品目：農畜産物、加工食品、水産品・水産加工品、菓子、麺類、調味料、飲料・酒類
など。（特に和牛、抹茶、日本酒、ヘルシー食材に関心が高い）

取引形態：エチオピア航空が調達。成田渡し、米ドル決済の想定。

2. サービス向上にかかる提案

対象：外食事業者、サービス事業者、カトラリー・食器メーカー、調理機械・器具メーカー、業務用厨房機器メーカー等

内容例：レシピ開発提案、調理効率化提案、デコレーション、機内サービス関連など

【申込締切】1月9日（金）23時59分

詳しくはこちらから（JETRO HPリンク）

[【提案募集】エチオピア航空機内食への日本産食材導入およびサービス向上にかかる提案 and 商談マッチング | イベント情報 - ジェトロ](#)

GFPクラブからのお知らせ

★GFPの登録数は令和7年10月31日現在10,893件（内北陸地域は431件）

令和7年10月31日現在で、GFPの登録数が10,893件（うち農林水産・食品事業者は6,049件）となりました。

北陸農政局管内（新潟県・富山県・石川県・福井県）の登録数は431件（うち農林水産・食品事業者は300件）となりました。

GFP会員登録すると、専門家による輸出診断、GFPコミュニティーサイトにおける事業者同士の直接マッチング、各種情報提供などのサービスが受けられます。

詳しくはこちら → <https://www.gfpl.maff.go.jp/>

発行 北陸農政局農林水産物等輸出促進チーム

（北陸農政局 経営・事業支援部 輸出促進課）

E-mail: hokuriku_yusyutsu@maff.go.jp

TEL: 076-232-4233

★過去のサポートメール、メール配信の登録・変更・停止は、下記URLによりお願いします。

<http://www.maff.go.jp/hokuriku/food/export//mm.html>